

新しい教育委員に

字本町の佐藤和枝さん選任



6月29日、任期満了に伴い、新たに選任された新冠町教育委員会委員の辞令交付式が、役場町長室で行われました。
新しい教育委員には、字本町の佐藤和枝さんが選任されました。
高校生と大学生のお子さんを持つ佐藤さんは「子育て経験を活かし教育委員としての活動に役立てたい」と話されました。

町有牧野でドローンによる 牛追い・牧草地の管理業務スタート



今年度より町有牧野では、ドローンを活用し放牧地で牛の誘導や生育状況の把握などを行っています。
人に代わってドローンを活用することで、作業時間が短縮されるほか、広大な敷地における牧柵点検や牧草の生育状況など、草地管理業務の改善が図られており、今後、人手不足などの解消が期待されます。

「続新冠町史」続編の発刊に向け

第1回新冠町史編さん委員会



7月19日、役場会議室で「新冠町史編さん委員会」が開かれ、委員10名、協力員1名に鳴海町長から委嘱書の交付が行われました。
委員会では、委員長に乾芳宏さん（町郷土文化研究会会長）、副委員長に荒木正弘さん（節婦自治会事務局長）が選出され、今後、当委員会で編さん方針や全体構成の決定、原稿のチェックなどを行っていきます。

新冠野球スポーツ少年団 悲願の全道大会1勝を目指し健闘誓う



7月22日、日高支部大会で全道大会の切符を手にした新冠野球スポーツ少年団の小学6年生5名が山本副町長を表敬訪問しました。
同少年団は、7月29〜8月3日に札幌市で開催される「第51回全道少年軟式野球大会」に出場します。
主将の福田貴叶君は「期待に応えられるよう全道大会1勝を目指し頑張ります」と意気込みを語ってくれました。

楽しく誰でも速くなる!!

北風沙織さんの走り方教室

7月9日、新冠町民グラウンドで「北風沙織さんの走り方教室」が開かれ、小学1年生から6年生まで約50名が参加しました。
北風さんは、陸上女子4×100mリレーの日本記録保持者で現在は、北翔大学陸上競技部の監督として活躍され、世界を目指す選手の育成をしています。
この日は、鬼ごっこなど遊びを取り入れた運動やはじご状のトレーニング用具ラダーとマーカーを使い、膝をまっすぐ前に出すことやつま先でしっかり接地をしながら良い姿勢になっているかなど、基本的な走り方のコツを楽しく学びました。



ま ち の
話 題
あ れ こ れ

ダイヤモンド美術館敷地に グランピング施設オープン

7月28日、新冠開発共同企業体（廣島貴史代表）は太陽の森ダイヤモンド美術館敷内にグランピング施設3棟をオープンしました。
このグランピング施設は、ダイヤモンド絵画の世界観を表すため、通常の工法では実現できない特別なデザインが必要となり、會澤高圧コンクリート㈱（新ひだか町）が所有するロボットアーム型3Dプリンターを用いて建設されました。



泌尿器科専門医による講演会

膀胱炎、過活動膀胱などを詳しく解説



7月5日、レ・コード館で、三樹会泌尿器科病院の芳賀一徳医師を講師に招き、オンライン講演会「おしつこのトラブル〜頻尿・尿漏れ・残尿感〜」が開かれ、約30名が参加しました。
芳賀医師は、参加者からの質問にも丁寧に答え「早期発見、治療が大切で尿トラブルが心配される方は、病院で詳しい検査を」と呼びかけていました。

新冠町産エゾシカ肉を活用した レトルト食品の販売を開始



字緑丘の北海道食美楽（石崎英治社長）は、新たな取り組みとしてエゾシカレトルト3商品の販売を開始しました。
現在、この商品は道の駅で購入でき、今後、新冠温泉や近隣小売店での販売も予定しています。
石崎社長は「誰でもおいしく手軽に食べられるように加工。ぜひ一度食べてほしい」と話されました。

中体連全道大会

出場選手 健闘誓う



7月22日、中体連全道大会に出場する新冠中学校生徒21名が、山本副町長を表敬訪問しました。
生徒を代表し男子バレーボール部の安藤日向主将が抱負を発表し、副町長から生徒に対し、激励の言葉がありました。
出場種目は、陸上、柔道、剣道、男子バレーボール、卓球の5種目で、7月27日〜8月4日に開催される全道大会に出場します。

先人の霊を慰め平和の誓いを新たに

令和4年度新冠町戦没者追悼式



7月29日、本町多目的交流センターで、「新冠町戦没者追悼式」が開かれ、新冠町遺族会会員や来賓など約30名が参列しました。
追悼式では、参列者全員で献花などを行った後、遺族会小野巖会長は「戦争の惨禍を深く心に刻み、次世代に語り継ぎ、今後も平和な時代を築いていくことが私たち遺族の願い」と謝辞を述べました。